

製品名: テネイシン C (7E16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18788**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,IF-P 1:200-1:500
分子量	241kDa

抗原情報

遺伝子名	TNC
別名	Tenascin; TN; Cytotactin; GEMM; GP 150-225; Glioma-associated-extracellular matrix antigen; Hexabrachion; JI; Myotendinous antigen; Neuronectin; Tenascin C; TN-C; TNC; HXB
遺伝子 ID	3371.0
SwissProt ID	P24821
免疫原	ヒトテネイシン C の合成ペプチド

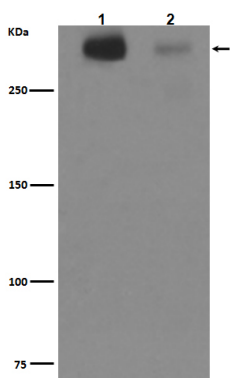
背景

テネインファミリーの細胞外マトリックスタンパク質には、テネイン C (サイトタクチンまたはテネインとも呼ばれる)、テネイン R (レストリクチン、TN-R または ヤヌシンとも呼ばれる)、テネイン X が含まれます。テネインタンパク質は基質接着分子 (SAM) として機能し、形態形成細胞の移動や器官形成など、多くの発生プロセスの調節に関与しています。テネインファミリータンパク質は、FNIII リピートのコーディング領域におけるさまざまなスプライシングイベントから生じます。細胞外マトリックスタンパク質は、発生中のニューロンや軸索の移動の誘導、シナプス可塑性、およびニューロン再生に関与しています。アストロサイトの単層上で増殖した皮質ニューロンからの神経突起伸長を促進します。インテグリン $\alpha 8/\beta 1$ 、 $\alpha 9/\beta 1$ 、 $\alpha V/\beta 3$ 、 $\alpha V/\beta 6$ のリガンドです。腫瘍では、内皮細胞の伸長、移動、発芽によって血管新生を刺激します (PubMed:19884327)。

研究分野

神経科学

画像データ



(1)ヒト胎児脳溶解物、(2)ヒト胎児腎臓溶解物におけるサイトタクチン C 発現のウエスタンブロット分析。